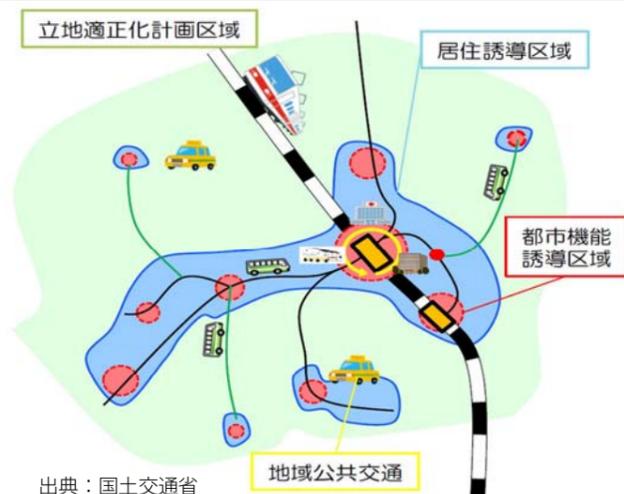


## ◇北信太駅周辺のまちづくりの取組み

- 現在、和泉市では、まちづくりの取組みとして、「和泉市立地適正化計画」の策定にも取り組んでいます。
- 北信太駅周辺には生活利便施設などを位置付け、長い期間を見据えて駅前に都市機能を誘導していくという計画を検討しており、駅前広場の計画とも連携して策定していきます。
- 今後は、駅前整備の計画とあわせて、沿道などに民間主導により商業施設等が立地されることで、地域住民の方々の生活利便性の向上や駅前の活性化が図られるよう、検討をしていきたいと考えています。

### 立地適正化計画のイメージ



## ◇今後の進め方

- 今後、12月下旬から1月頃を目途に北信太駅前整備基本計画（素案）のパブリックコメントを実施する予定です。
- そのため、次回懇談会は10月末～11月上旬ごろに開催して、パブリックコメントに提示する北信太駅前整備基本計画（素案）の内容について議論していただく予定です。そのほか、北信太駅西側の整備の在り方についても検討していきます。
- また、懇談会の議論の中で、「整備を適切に、円滑に進めるためには、整備によって大きな影響を受ける地域住民にしっかりと説明・議論をして、意見をくみ取ってほしい」という意見もいただきました。パブリックコメントの実施までに、これまで懇談会で議論してきた内容を基に、地域住民の方々に対する説明を行う予定です。
- 基本計画が策定されると懇談会は解散となりますが、策定後も、継続して地域住民の皆様から意見を聞く場を設けていきたいと考えています。



平成31年3月末「北信太駅前整備基本計画」策定予定

第3回まちづくり懇談会の資料をはじめ、北信太駅前整備に関する情報は、市のホームページにて『北信太駅前整備』と検索してください

## 【お問い合わせ】

和泉市 都市デザイン部 道路河川室 (内 1476) E-mail: douka@city.osaka-izumi.lg.jp  
都市政策課 (内 1431) E-mail: tosei@city.osaka-izumi.lg.jp  
TEL: 0725-41-1551 (代表) / FAX: 0725-43-1348

和泉市イメージキャラクター  
コダイくん&ロマンちゃん

(発行日：平成30年8月)

## JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会

# ニュースレター

## 第4号

一使いやすくて住みやすい 和泉市北の玄関口のまちづくり

### ◇第3回まちづくり懇談会を開催しました！

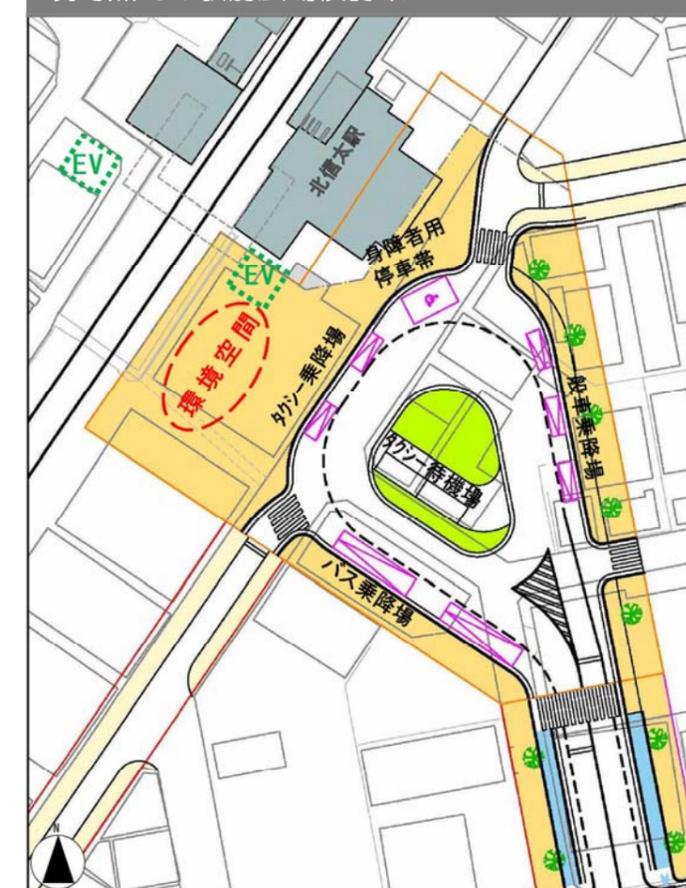
- 平成30年7月17日(火)に北部リージョンセンターで、第3回まちづくり懇談会を開催しました。
- 第3回まちづくり懇談会では、主に自由通路のバリアフリー化や駐輪場の整備計画(案)などについて議論を行いました。
- また、整備イメージを基に北信太駅周辺の将来像を共有するとともに、環境空間のあり方等についても議論しました。



### ◇駅前広場の計画について

- 前回までのまちづくり懇談会での議論の結果を踏まえて、駅前広場等についてJR西日本及び警察と協議を行った結果を報告しました。
- JR西日本との協議の中では、駅舎本体への影響がない範囲で、事業協力は可能であるとのことでした。また、自由通路については、現在の地下道の構造的な課題や踏切の安全対策などを考慮すると、上空通路の方が望ましいのではないかと意見を頂きました(詳細は次ページを参照)。
- 警察との協議では、取付道路の線形や駅前広場の形状について意見を聞き、修正を加えました。また、「だんじり祭り」への対応など、詳細については、今後の設計業務で具体的な検討及び協議を進めていきます。なお、これまで議論のあった交番の設置については、現時点で判断することは難しいため、整備の進捗に合わせて継続して協議・調整していくこととなりました。
- 懇談会の議論の中では、「こうした整備を進めると同時に、しっかりとルールを守って利用する環境を作ってほしい」という指摘がありました。
- 今後は、本案を基本として、地元の方々との協議を順次進めていく予定です。

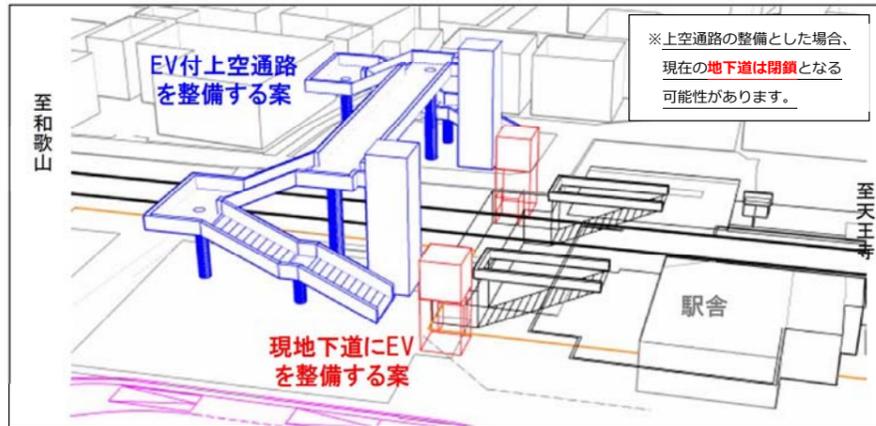
### 現時点での駅前広場検討案



注)この図面は、各施設計画の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。

## ◇自由通路バリアフリー化について

- 現在の自由通路は、平成24年に西口改札の新設と同時にJR構内地下道を自由通路化したものですが、階段のみのため高齢者や障がい者の利用に不便であり、バリアフリー化が望まれています。
- バリアフリー化への対応方法としては、現地下道にエレベーターを設置する方法と、エレベーター付き上空通路（横断歩道橋）を新設する二つの方法が考えられます。
- 懇談会での議論では、現地下道の有効活用という意見もありましたが、地下道は老朽化や浸水の危険性もあるほか、安全な通学路の確保という観点から、上空通路案が良い（図面中の青）という意見を多く頂きました。
- しかし、上空通路の安全性については、さらに議論を深める必要があるという指摘もあり、今後検討していきます。また、上空通路の形状など、詳細な部分については、今後の検討で具体化していきます。



注)この図面は、各施設計画の配置などをイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。

## ◇駐輪場整備計画（案）

- 駅前整備を進めていくにあたっては、まず、現在の市営駐輪場の移転が必要となるため、市営駐輪場の移転・整備を先行的に着手する計画（案）を検討しています。
- 計画（案）では、仮設駐輪場をバス転回地裏の敷地に整備し、移転後に現在の駐輪場を解体する予定です。また、新設駐輪場については、駅前広場における歩行者の安全性を考慮して、駅前広場内ではなく、北信太駅前線の沿道に整備することを検討しています。
- 駐輪場の整備は右に示すステップに沿って進めていく予定です。

**ステップ①**  
バス転回地裏の敷地（道路事業用地として取得済）に仮設駐輪場（約240台）を整備し、移転後に既設駐輪場を解体  
【事業期間：1～2年】

**ステップ②**  
市営駐輪場跡地において、自由通路にエレベーターを設置  
【事業期間：5年程度】

**ステップ③**  
仮設駐輪場の利用状況を踏まえた上で駅前広場、駅前線等の整備進捗と調整し駐輪場を駅前線沿道に新設  
【事業期間：10～15年】

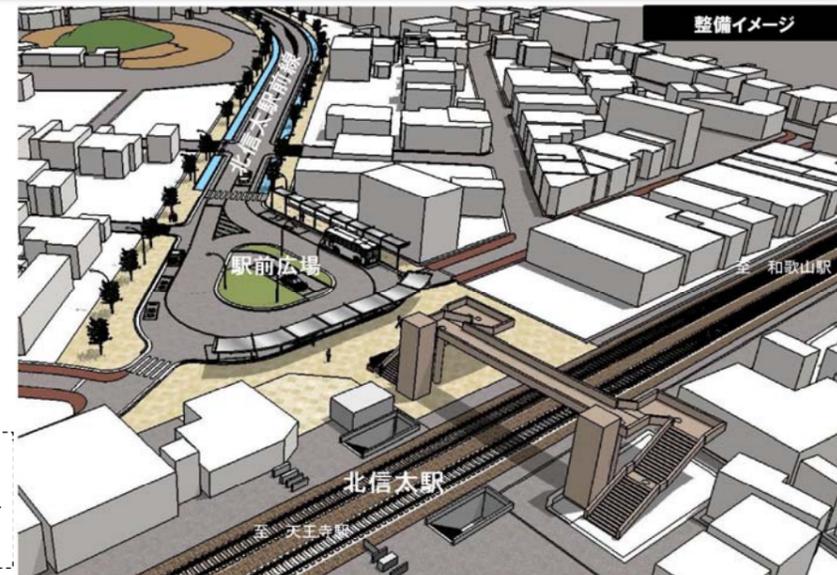
※新設駐輪場は、用地の効率性と利用者の利便性から二階建てとし、将来はラック式で350台収容、当面は平置式で250台収容できる規模とする。（敷地面積400㎡程度）



注)この図面は、各施設計画の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。

## ◇北信太駅周辺地区整備イメージ（案）

- これまでの懇談会における議論を踏まえて、北信太駅前の整備イメージ（案）を具体化しました。
- あくまで現時点でのイメージであるため、今後の検討によって変更になる可能性はありますが、地元の方々や各関係者と完成イメージを共有しつつ、より良い駅前広場の空間を創出できるように協議・検討を進めていきます。



注)これらの図面は、各施設計画の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。



- ～北信太駅前広場環境空間イメージ（案）～
- 環境空間の整備については、駅前での待合や憩いのオープンスペースとして利用できるよう、ベンチなどの休憩施設や植栽帯などの整備が考えられます。
  - 現時点の案では、自由通路の階段部分が環境空間への設置となるため、イベント利用などは難しいですが、イルミネーションなどにより、地域の賑わいや活性化に資する駅前広場として活用できるよう検討を行います。
  - また、懇談会での議論の中では、「小学生などの課外授業の際に、駅前に集合できるようなスペースを設けてほしい」という意見がありました。今後の具体的な検討の中で、可能な限り人が滞留できるスペースを確保していきます。

